

令和 7 年村上市議会第 3 回定例会
一 般 質 問 通 告 書

質 問 順

9 月 8 日 (月) 午前10時開会	1	野 村 美佐子	1 ページ
	2	菅 井 晋 一	3 ページ
	3	山 田 勉	5 ページ
	4	長谷川 孝	6 ページ
	5	小 杉 武 仁	8 ページ
9 月 9 日 (火) 午前10時開会	6	川 村 敏 晴	1 0 ページ
	7	富 樫 光 七	1 2 ページ
	8	河 村 幸 雄	1 3 ページ
	9	富 樫 雅 男	1 5 ページ
	1 0	高 田 晃	1 6 ページ
9 月10日 (水) 午前10時開会	1 1	渡 辺 昌	1 7 ページ
	1 2	姫 路 敏	1 9 ページ
	1 3	上 村 正 朗	2 0 ページ

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 野 村 美佐子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 保育行政について	① 公立保育園3園を閉鎖し、新しい私立認可保育園が建設されようとしています。整備運営事業者との協定書にある休日保育、障がい児保育、病後児保育などの特別保育事業の実施内容（部屋や人員など）の具体的な話し合いはしていますか。また、0歳児が定員20名を1クラスで保育することになっていますが、子どもの安全性の観点から問題はないか伺います。 ② 保育士の配置基準が76年ぶりに改定されましたが、改定基準に基づいて職員数を増やす必要がある公立保育園はあるか伺います。 ③ 保育士のなり手不足もあり、クラス担任も会計年度任用職員が担っているという話も聞いていますが、正規職員と同じように専門的で責任のある仕事をしている会計年度任用職員の処遇はどのようなになっているか伺います。 ④ こども誰でも通園制度が令和8年度から始まりますが、ニーズ調査や子育て支援事業計画はどのように進めているか伺います。	市 長
2 災害時の避難支援について	① 避難所のエアコン設置の計画、福祉避難スペース、プライバシー確保などの現状と今後の計画を伺います。 ② 障がい者や高齢者で専門的ケアや支援が必要な方の福祉避難所への二次的避難ではなく、平時から直接避難できる体制が必要と考えますが、本市での対策はどうなっているか伺います。	市 長
3 観光事業について	第3次村上市観光振興計画の資料編に、村上市外	市 長

	国人観光客アンケート調査報告書が掲載されていますが、本市観光の強みや課題を把握する上で、できるだけ多くの観光客の方から意見を集約する必要があると考えます。アンケート調査も含めてどのような取組を計画しているか伺います。	
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 6 番） 菅 井 晋 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 道の駅「朝日」リニューアル整備事業について	道の駅「朝日」リニューアル整備事業は、本年度の施政方針には、日本海国土軸の重要拠点として「新潟と東北を結ぶゲートウェイとして位置付け、東北と北陸、東北と関東を結ぶ日本海側における重要なハブ機能の拠点として、本市の情報発信や交流の場として、令和9年度オープンに向けて国と連携して進める」とされています。 その進捗状況と今後の運営について、次のとおり伺います。 ① 現在の進捗状況と令和9年度オープンに向けた今後のスケジュールについて伺います。 ② 道の駅朝日は、日本海国土軸の重要拠点であり、宿泊機能、入浴施設、食堂施設、地中熱や太陽光パネルを採用した蓄電システムなど災害時でも対応可能な施設であり、広域防災の拠点として相応しい機能を有しています。広域的な防災拠点として国が選定する「防災道の駅」指定に向けて取り組む考えはないか伺います。	市 長
2 人口減少対策について	3月定例会の代表質問で「人口減少の要因の検証、それを踏まえた施策」について伺いました。この度、会派の視察で移住・定住について、その先進地であります佐渡市に行ってきました。 年間500人から600人の移住がある佐渡市からの教訓を基に次のとおり伺います。 ① 本市の過去5年間の移住者数を伺います。 ② 移住定住に対する本市の施策を伺います。また、その成果と改善が必要な課題を伺います。 ③ 佐渡市では、移住交流推進課を設置し、9人の	市 長

3 蒲萄スキー場の再建について	職員を配置し、年間予算は1億6千万円です。本市の職員体制と予算を伺います。 東京都のIT関連会社株式会社シンクファーストから、蒲萄スキー場の再建計画が提出されたとの説明がありました。その取扱いと進捗状況について伺います。	市長
[メモ]		

質問順	3
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（19番）山田 勉

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 荒川総合体育館の改修工事について	荒川総合体育館の大規模改修工事については、当初4億6,190万円の事業費だったが、一連の追加工事で事業費は6億3,050万円に膨らみ、体育館の供用開始は当初の本年9月から令和8年4月に遅れると新聞でも報道されています。そこで次の点について伺います。 ① 増工となった原因について改めて伺います。 ② 今後の事業の進め方について伺います。	教 育 長
2 旧香藝の郷の利活用策について	旧香藝の郷は、美術館棟をリニューアルし、旅館棟は解体するとのことですが、進捗状況について伺います。	市 長
3 瀬波温泉トンネル先線の早期開通促進について	瀬波温泉トンネル先線の事業の進展が見られませんが、一日も早く開通するよう期待していますが、状況を伺います。	市 長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（17番） 長谷川 孝

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 村上市及び胎内市沖洋上風力発電について	① 昨年11月7日に開催された第4回協議会において、今後の協議会の運営にあたっては、実務的専門的な内容に関する議論を行う場合等においては、協議会の円滑な進行を図るため、実務者会議等を設置の上議論できることとし、その内容は協議会へ報告すると決定されました。 この実務者会議の開催については、利害関係者である漁協関係者や村上市長からも早急の開催が切望されています。実務者会議の開催状況について伺います。 ② O&M港としての岩船港の役割と地元経済への具体的な波及効果を最大化するには、積極的な人材育成等が考えられますが、具体的にどのような技術を地元企業に移転できるのか、そのためのロードマップについてお聞きします。 ③ 電力の地産地消による企業誘致策について、「再生可能エネルギー・次世代エネルギーの活用」が地域共生策として挙げられていますが、この電力を使って本市に産業を誘致する計画はないのでしょうか。 また、電力の地産地消を促進するため、市と事業者が協力して地元企業の脱炭素化を支援するツールとして、地元企業向けの特別な電力供給プランを策定する考えについて市長の所見を伺います。	市 長
2 北前船日本遺産構成文化財の修復・保存・管理について	去る7月1日、議員有志による政策勉強会を開催し、15名の議員で現地に赴き、山北地区と上海府地区の区長会・まちづくり協議会等の役員の皆様と両	教 育 長

	地区に奉納されている船絵馬の保存と活用策について意見交換を行いました。 地元からは、保存に関して修復が難しいものもあり、高齢化などにより地元での保存は難しい状況にあることから、市のほうで保存・管理ができないものかとの意見が多くありました。 今後の船絵馬の修復・保存・管理について伺います。	
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 9 番） 小 杉 武 仁

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 リチウム蓄電池等の 適正処理について	近年、全国の市区町村では廃棄物処理施設や収集運搬車両において、リチウム蓄電池を使用した製品に起因する火災事故が確認され、令和5年度において8,543件もの事故が発生しており、深刻な課題と捉えています。 火災事故等が発生した場合、廃棄物処理施設や収集運搬車両の被害に加え、作業員に対しても危害が及ぶ危険性も高まります。 また、廃棄物処理施設が火災事故等により稼働停止した場合には、その地域の廃棄物処理が滞ることによって、社会的に大きな影響を及ぼす可能性も考えられます。 家庭から排出された全てのリチウム蓄電池等について、本市において処理体制を構築していく必要性を感じますが、火災事故等を防ぐために必要な各種調査や方策等の検討状況を伺います。	市 長
2 林野火災における対応について	本年、2月26日に岩手県大船渡市で発生した山林火災では、市の面積の1割以上の約3,370haもの山林を焼き尽くし、222棟の建物を焼損させる大火となりました。その後、山梨県大月市で約150ha、長野県上田市で約100ha、愛媛県今治市で442ha、岡山県岡山市で565haが焼失する大規模林野火災が相次いで発生しました。 いずれも他県の防災ヘリコプターや自衛隊の大型ヘリコプターの応援による空からの消火活動に加え、緊急消防援助隊の消火活動等、広域的な支援体制により鎮火に至ったところですが、大規模な林野火災においては、基礎自治体の消防力だけでは鎮圧	市 長

3 ドローン規制緩和国家戦略特区について	が困難なものと感じられます。 地球温暖化の影響で林野火災の大規模化が進んでおり、国連環境計画の報告書では、山火事の発生リスクは2030年までに14%、2050年までに30%に上昇するとされています。 そこで、大規模な林野火災が発生した場合の初動対応及び連携体制について 本市としての考えを伺います。 ドローンは様々な分野への活用が期待されており、本市においても、農業、林業、体験やスクール、総合防災訓練での活用などドローンを活用する事例も広まっていると捉えています。 しかしながら、電波法や航空法などの申請や許可を国から受ける必要があり、ドローン活用者が認可を受けるに当たり、多大な手間と時間がかかることから、特区による規制緩和も望まれます。 広大な面積を有する本市の地域特性を踏まえ、特区認定を受けることで、防災・減災施策の拡充はもとより、様々な産業分野や市民生活に大きな恩恵をもたらすと感じます。 積極的に検討していただきたく存じますが、所見を伺います。	市長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（15番） 川 村 敏 晴

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 荒川流域の豪雨対策について	令和4年8月豪雨の復旧状況と今後の集中豪雨対策について、次のとおり伺います。 ① 現在、春木山大沢川を中心に、その流域への冠水防止のため、川幅拡大と河床掘削の工事が進められていますが、その進捗状況は予定どおりに進んでいるか伺います。 ② 春木山大沢川の工事完了後、春木山、荒島地区と上・下鍛冶屋地区との間に、二線堤の工事が開始される予定ですが、二線堤が完成後、米の収穫前に豪雨災害などが発生し、二線堤により米の収穫に大きな影響を受けた場合など、耕作物の補償については、どのようになされるのか伺います。 ③ 今年のお盆頃にも、荒川地区周辺で短時間に大量の雨が集中して降り、下鍛冶屋地区や荒島地区の住宅等で床上浸水の被害があったようですが、いずれも浸水したお宅付近の排水施設の容量不足が一因と考えられます。それらの対策についてのお考えをお聞かせください。 ④ これらの工事においては、工事箇所が保内小学校に隣接している箇所があり、通学や通勤、そして生活道路として終日、車や人の往来が絶えない場所です。冬季の降雪時に、通学路として児童が徒歩通学することを考えると、歩道のない箇所もあり雪による道路幅の減少が心配されますが、必要な対策は検討されているか伺います。	市 長 教 育 長
2 リチウムイオン電池による発火事故対策について	昨今、モバイルバッテリー等からの出火が原因で個人の自宅や車両のみならず、ごみ収集車やごみ処理場などで火災が発生し、多大な被害をもたらした	市 長

	事故が発生しているニュースがよく見受けられます。 本市でも市報やホームページで注意喚起がなされていますが、リチウムイオン電池などによる事故の発生の状況と、その対策について、次のとおり伺います。 ① 市のごみ収集作業時にごみ集積場所から回収した後に、ごみ収集車から発火した場合、ごみ収集車の修理費などの負担は、どのような扱いになるのか伺います。 ② 同様にごみ処理場に持ち込まれ、ごみ投入扉から投入後に発火が確認された場合、どのような扱いとなるのか伺います。 ③ モバイルバッテリーや簡易ガスボンベなどのごみ収集場所への安易なごみ捨ては、大きな事故や損失につながる可能性が大きいですが、市として市民に対して適正で有効な周知方法は検討しているか伺います。	
[メモ]		

質問順	7
-----	---

一般質問通告書

質問議員（ 4 番） 富 樫 光 七

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 蒲萄スキー場について	蒲萄スキー場は惜しまれながらも昨年度末で閉鎖しましたが、その再生に意欲を示す民間企業が現れました。スキー場を中心として周辺環境も生かした、通年型リゾート事業に期待が膨らみますが、その進捗状況を伺います。	市 長
2 有機農業について	国が進める「みどりの食料システム戦略」に基づき、本市は令和８年度のオーガニックビレッジ宣言に向けて条件整備を進めていますが、その進捗状況を伺います。	市 長
3 有害鳥獣の解体施設の設置について	山の木の実が豊富に育った昨年と比べて今年は、猿沢地区から蒲萄集落辺りまでのナラの木が、立ち枯れにより大きな被害を受けています。秋には縄張りを追い出されたイノシシやクマ等が例年以上に里に降りてくることが予想されます。そのため、解体施設の早急な設置が望まれていますが、所見を伺います。	市 長

[メ モ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（10番）河村幸雄

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 熱中症対策について	厚生労働省は働く人を熱中症から守るため、暑い環境での作業が見込まれ、熱中症の恐れがある人の早期発見、報告体制の整備を事業者に促していますが、本市の対応状況を次のとおり伺います。 ① 全国で死亡例が相次ぐ中、今夏の熱中症による救急搬送の状況と発生場所等について伺います。 ② 企業も熱中症対策、予防に力を入れていますが、本市として対策を支援する制度等について伺います。 ③ 小中学校では屋外での活動や部活動、行事等が猛暑により中止になる日が増えており、学校教育に影響が及んでいます。小中学校における取組状況について伺います。	市 長 教 育 長
2 鳥獣被害対策について	全国各地でクマに襲われて死亡するなど痛ましい事故が後を絶ちません。 改正鳥獣保護管理法が施行され自治体の判断で市街地での「緊急銃猟」が可能となりました。環境省はガイドライン（指針）を公表し、市町村に緊急銃猟の判断や職員の役割分担、ハンターの確保を求めています。本市の現在の取組状況を次のとおり伺います。 ① 近年のクマの捕獲数や目撃件数、生息分布をどのように捉えていますか。 ② 国の指針に基づいて事前の状況確認、住民の安全確保や訓練、周知徹底等をどのように進めていくか伺います。 ③ クマに対応できるハンターの確保や担い手育成等の課題への取組について伺います。	市 長

	④ 人口減少に伴う耕作放棄地の増加や生ごみ等の「誘引物」を屋外に放置しないといった予防策が被害を防ぐには重要であり、長期的な視点に立った対策が欠かせないと思いますが、取組状況について伺います。	
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 7 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 市内観光関連施設の整備について	市内には温泉、史跡、観光施設などが多く、1年を通してイベントも多く開催されています。 市内観光入込客数は平成30年度が226万人で、コロナ禍以降は回復するも令和5年度、6年度は177万人と頭打ちです。観光産業の市内経済への波及効果を考えると一層の観光施設の整備が望まれますので、次の点について伺います。 ① 観光産業の経済効果についての推計値を伺います。 ② 今後の観光関連施設の具体的な整備計画を伺います。 ③ 道の駅朝日のリニューアル、村上駅周辺の再開発、洋上風力発電等も控えており、市内全域の連携・融合が望まれますが、市長の所見を伺います。 ④ 観光客の要望を吸い上げるとともに、地域住民が観光振興計画の作成に参加できる取組等も必要と考えますが、市長のお考えを伺います。	市 長
2 窓口の軟骨伝導式集音器導入について	窓口での聴覚障がい者や高齢者との円滑なコミュニケーションが図れ、衛生面でも優れる軟骨伝導式集音器を設置する自治体等が増えています。 本市としても早期の導入に向けた考えはあるか伺います。	市 長
[メモ]		

一般質問通告書

質問議員（8番）高田 晃

質問事項	質問要旨	答弁者
1 社会福祉協議会と協働した地域福祉政策について	近年、市内の医療福祉環境の変化と多様化するニーズにより、村上市社会福祉協議会の運営や経営状態が厳しくなっています。 特に、通所介護事業においては、利用者の減少による赤字状態が続いており、協議会全体の経営を圧迫し、職員の収入にも影響を及ぼしています。 経営改善に向けた社会福祉協議会の取組に対する市の対応と今後の支援策について伺います。	市長
2 下水道資源の有効活用について	日本では下水道処理水や下水道汚泥を作物の栽培に生かすなど、下水道資源を活用した循環型社会を目指す取組が進んでいます。 下水道汚泥の資源化や肥料化には初期投資が必要となりますが、一方で処分に係る経費の削減効果のほか、エネルギー対策や高騰する肥料価格、食料の安定供給といった課題の解決に役立つものと考えます。本市で取り組む考えはないか伺います。	市長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（1 1 番） 渡 辺 昌

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 移住定住施策と関係人口の創出・拡大について	加速する人口減少や少子高齢化を受け、地域の担い手確保や地域経済の活性化を図るため、国では関係人口を創出・拡大する施策を進めていることから、以下について伺います。 ① 関係人口がもたらす成果・効果について、どのように認識されているか伺います。 ② 本市における関係人口の創出や拡大を図る取組の現状、課題等について伺います。 ③ 関係人口の創出・拡大には、地域の魅力を地域外へ発信するPR活動が不可欠であり、また、地域への移住定住に関心を持つ方々に対象を絞る必要があると考えますが、本市の情報発信の現状について伺います。 ④ ふるさと納税制度は関係人口創出のツールとして重要であり、同制度でつながった関係を持続し深化していくための仕組みが必要と考えますが、所見を伺います。 ⑤ 関係人口をはじめ、移住定住施策の取組の強化・拡充を図るため、施策の体制の見直しも必要と考えますが、所見を伺います。	市 長
2 GIGAスクール構想の現状について	国が推進するGIGAスクール構想では、令和6年度から第2期となる取組が進められており、本市においてもタブレット端末の更新が予定されていることから、以下について伺います。 ① 現在のデジタル教材の活用状況や、オンライン学習の実施状況について伺います。 ② これまでの取組による学習面や、学力面における成果について、どのように評価されているのか	教 育 長

3 朝日総合体育館の耐震化について	伺います。 ③ 第2期における本市の今後の具体的な取組内容について伺います。 ④ 不登校の児童・生徒へのICT（情報通信技術）を利活用した対応の状況について伺います。 朝日総合体育館は朝日地区のスポーツ振興の中核となる施設であり、地域にとっても重要な施設となっています。 公共施設マネジメントプログラムにおいては、令和5年6月の改訂により、「地域の核となる体育施設として、施設の劣化状況と耐震改修工事が必要なことを踏まえ、今後、大規模・耐震改修工事を実施する」と明記されていることから、そのスケジュールについて伺います。	教 育 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（16番） 姫 路 敏

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 ごみ処理手数料の徴収方法変更について	第2回定例会で、ごみ処理手数料の徴収方法をごみ袋方式から、シール方式に変えることに当たり、現行での処理方法を基にして、様々な提案をさせていただきましたが、その後提案に対して検討はされましたか。	市 長
2 お祭りについて	おしゃぎり屋台を巡行させる村上市の三大祭（村上大祭・瀬波大祭・岩船大祭）は、伝統文化継承も含め、村上市の観光を支える重要な行事になっていると思いますが、次のとおり伺います。 ① 近年の村上大祭・瀬波大祭・岩船大祭の観光客入込数はどれくらいでしたか。 ② おしゃぎり屋台の巡行に係るトイレ設置・警備員配置の経費については、今年度から村上市が負担することになっておりますが、それ以外の経費については考えておりませんか。 ③ 令和2年第3回定例会で、屋台小屋修繕等の補助金制度創設の要望をしたところ、遠藤教育長から検討するとの答弁がありましたが、その後どのようなになっておりますか。	市 長 教 育 長
[メ モ]		

質問順	13
-----	----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 5 番） 上 村 正 朗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 高齢者福祉の充実に ついて	今年度は、令和6年度から令和8年度を計画期間とする「村上市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の中間年に当たっていますが、計画の進捗状況と今後の課題について見解を伺います。	市 長

[メ モ]